



くまぐみだより～冬号～

担任 のぞみ 由香理

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。さて、昨年生活発表会では、たくさんの拍手ありがとうございました。本番では、大勢のお客さんの前で、舞台に出る前まで緊張していた子ども達でしたが、幕が開くと、ピシッとポーズを決めたり、嬉しそうに踊る姿に、私達も驚きと感動を感じました。子ども達も練習の成果を発揮でき、また新たな自信になったようです。くま組で過ごすのも、早いもので、あと3ヶ月となりました。子ども達との思い出を振り返りながら、一日一日を大切に過ごし、進級に向けて準備をしていきたいと思ひます。

＜生活＞

最近では少しずつ自分で身だしなみに気をつけるようになってきました。「かっこいい」・「かわいい」の合言葉にトイレや着替えの後には、シャツをきれいにズボンに入れたり、自分で髪を結んだりしています。時には、友達に「出てるよ。」と教えてあげたり、園児服の襟をきれいに直してあげる姿を見ることもあります。自分の身だしなみをきれいにすることで、そこから、お昼寝時には、脱いだ衣服を畳んだり、布団を片づけたりと、子ども自身の気持ちも変わっていているように感じます。これからも、片付けなどを通して、きれいにする気持ちよさや物を大切に使うことなども伝えていけたらと思っています。

＜食事＞

毎月の月刊絵本に食育ということで料理を作るページが載っています。子ども達も毎月、何の料理が出てくるのか楽しみにしているようで、絵本の読み聞かせが始まると、「それ、お母さんが作ってくれた。」などという声も聞かれます。絵本には、料理の過程が載っているため、給食の時間にハンバーグに盛り付けを自分で考え実際にしてみたり、給食がどのように作られているか給食室を見学に行ったりしたことで、作る楽しさを味わうことができました。子ども達も月刊絵本をきっかけに、「自分でやってみたい！」と、料理にも興味を持つようになってきたので、ご家庭でも一緒に作ってみてはいかがでしょうか。

＜遊び＞

戸外遊びでは、遊具遊びから、ルール遊びを楽しむようになってきました。友達と一緒に「けいどろ」や「だるまさんが転んだ」などで遊び、保育士からルールを伝えなくても、子ども達自身でルールや約束事を決めています。子ども達同士で決めたルールを守り、どう逃げたら捕まらないのか考えたり、友達が捕まっていると助けに行こうとしたりと園庭いっぱい使って走り回っています。また、遊ぶ時には、「入れて！」「一緒に遊ぼう！」「いいよ。」と気持ちが繋がる子ども同士の言葉のやりとりに、心も体も温まります。これからも、子ども達の思いも遊びの輪も大きく広がっていくように見守っていききたいと思ひます。

★これまでの取り組み★

- ・月刊誌の読み聞かせ、シール貼り
- ・毎月の製作 10月（ハロウィン）
11月（焼き芋と柿）
12月（サンタとリース）
- ・体育教室（マット運動・縄跳び）
- ・英会話教室（ハロウィン・クリスマスなど）
- ・ハロウィンパーティー・秋の遠足
- ・生活発表会参加・クリスマス会



★これからの取り組み★

- ・毎月の製作・豆まき会・進級への準備・卒園式参加

